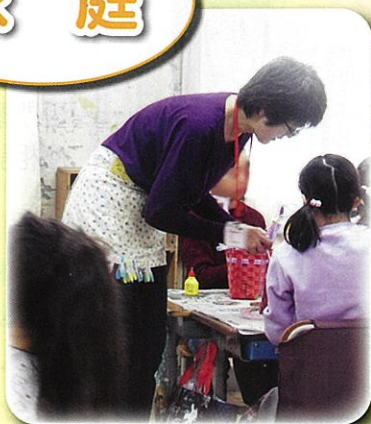


大和の教育

夢や目標に向かってたくましく生きる子どもを育てます

家 庭



地 域



学 校



“確かな学力”を身につける教育をすすめます

中学生への学習支援が拡大します！

～2本の柱による学習支援～

平成29年度より中学校での学習支援が本格的にスタートします。「勉強したい」「わかりたい」と思っている中学生に、学びの機会を提供していきます。

●中学1年生の英語と数学の授業に非常勤講師を配置し、少人数指導やティームティーチングによるきめ細かい指導を行います。英語や数学は学習内容の積み重ねが大切です。

●午後の時間を中心とした学習支援を実施します。非常勤講師は、5、6時間目は通常の授業に入り学習のサポートをし、放課後は学習室（チャレンジルーム）で希望生徒の学習支援を行います。

中学校学習支援は中学1年生からの学びをしっかり支えることで、小学校からの学習を切れ目なく中学校へつなぎ、広げていくことを目的としています。さらに、毎日の学習が定着するようにチャレンジルームで、自ら学習しよう、という意欲を育てます。

小学校で、先行した英語教育を推進します

- 市立小学校全校、全学年で、朝や昼などに短時間学習（15分）を実施します。
- 短時間学習は、歌や物語を活用しながら、挨拶や会話等の基本的な英語表現やフォニックス（文字と音との関係）などを学びます。
- 夏休みに子どもたちの英語を学ぶ意欲の向上を目的として「English Day」を開催しており、昨年度は、高学年の小学生が76名参加しました。

指導室 260-5210



子どもが落ち着いて学べる学習環境を整備します

大規模改修・冷暖房改修工事、一部男子トイレの個室化、体育館屋根等改修工事を進めます

教育総務課 施設担当 260-5204

- 渋谷小学校は、経年による防音機能の低下や内外装等の老朽化が見られるため、平成28年度から防音サッシ・内外装・各設備の全面リニューアル工事を進めており、今年度完了します。
- 南林間中学校及び下福田中学校において、冷暖房設備の老朽化に伴い冷暖房改修工事を行います。
- 小学校（緑野、上和田、中央林間、引地台）及び中学校（鶴間、南林間）において、老朽化したトイレを改修すると共に、一部の男子トイレを個室化します。
- 小学校（南林間、大野原）及び南林間中学校において、老朽化した体育館屋根を改修すると共に、照明器具のLED化を行います。

不登校やいじめ問題の解消に向けて取り組みます

子どもの利益を最優先する相談活動を推進します

青少年相談室 260-5036

子どもや保護者の不安や悩みなどの相談に応じます。

- 子どもの利益を優先します。
- 一人一人の子どもを尊重します。
- 対等なパートナーとして関わります。
- 問題点よりも可能性に焦点を当てます。
- 子どもを取り巻く環境を視野に入れて、調整や仲介、連携役を担います。

スクールソーシャルワーカーや心理カウンセラー、小学校相談員が連携し、支援に当たります。また、専門家や医師による「不登校を考える保護者会」、「医療相談員による個別相談」も実施します。

充実しています！まほろば教室（教育支援教室）

学校には足が向かない小中学生の学びと生活の場です。勉強、体験活動、校外行事などを指導員と共に行います。一緒に学ぶ仲間たちがいます。

小学校に不登校児童支援員を5人配置します

小学校での学習支援、教育相談、家庭訪問等に対応します。

電話やメールで相談を受け付けています

☆いじめ相談・話してeメール

いじめについて、メール相談を受け付けています。



<携帯電話用>



<スマートフォン用>

☆いじめ110番 フリーダイヤル
0120-874255（ハナニゴロー）

いじめを受けている自分のこと、いじめられている友だちのことなど、いじめについて相談する電話です。

☆ヤングテレホン 260-5040

子どもが自分や友だちのことで相談する電話です。

☆親と子の相談電話 261-7830（ナヤマシ）
親が子どものことで相談する電話です。

☆不登校相談電話 260-5034

親や子どもが不登校のことで相談する電話です。

豊かな感性や情緒をはぐくむ 読書活動などの充実を図ります

学校図書館を活用し、子どもの質の高い学びを引き出します

指導室 260-5210

市立小中学校の図書館は、蔵書の整備や図書館システムの有効活用により、子どもたちが日常的に本に親しみ、主体的な学習が展開できる環境が整えられています。子どもたちの図書の貸し出し冊数や入館回数も年々増加しています。

また、現在、図書館だけでなく市立小学校5、6年生と中学校の各教室に新聞が配架され、新聞を活用した授業を行う学校が増えています。新聞の活用は、多面的・多角的に物事を捉え、思考力や判断力を育成するものと考えられています。

「どのように学ぶか」という、子どもたちの学びの質を重視した学習を展開していくことが求められている今、その一つの手立てとして、学校図書館の活用を推進していきます。



文化創造拠点シリウス 開館

平成28年11月3日に文化創造拠点シリウスが開館しました。

このシリウスは図書館や生涯学習センターのほか、芸術文化ホールや屋内こども広場など複数の機能が融合した新しいタイプの公共施設となっています。



3F 図書館 こども図書館



6F 生涯学習センター こども市民大学

図書・学び交流課
学び交流担当 259-6104
図書担当 259-6105

「こども版 まなびやまと」を発刊しました

教育研究所 260-5213

市立小中学校の教育活動を子どもたちに周知するため平成28年度、第1号の「こども版 まなびやまと」を発刊しました。

「こども版 まなびやまと」は、市立小中学校の子どもたちの取り組みや教育委員会の行事、教育に関する市内の出来事を載せています。新聞を読むことにより、他の学校の様子を知ったり、内容について考え、感想を伝え合ったりすることができます。



フォーラム・イベントにご参加ください

教育委員会では、市民の方々とともに教育について考える講座やフォーラムのほか、子どもや親子、市民対象の様々なイベント等を開催します。詳しくは、担当課ホームページをご覧ください。

時 期	催し名	担当課
7/26 (水)・8/1 (火) 8/23 (火)	【人権教育】【健康・安全教育】 【科学的素養】 研修講座	教育研究所
6/24 (土)・7/22 (土)・9/2 (土) 10/7 (土)・11/18 (土)	子ども科学教室 (全5回)	教育研究所
7/8 (土)	青少年健全育成講演会	青少年相談室
7/22 (土)・7/23 (日)	学校給食展	保健給食課
8/5 (土)	English Day	指導室
8/17 (木)	教育研究所発表会・教育講演会	教育研究所
8/19 (土)	夏のおもしろ科学館2017	教育研究所
10/14 (土)	教育フォーラム	教育研究所
11/25 (土)	読書フェスティバル	指導室
12/3 (日)	冬のおもしろ科学館2017	教育研究所
1/27 (土)	いじめ不登校を考えるフォーラム	指導室



【健康・安全教育】研修講座

お知らせします

「教育委員への手紙」を受け付けています

教育委員会や学校に関係するご意見を広くお聞きする制

度です。専用封筒（用紙）を市内の主な公共施設（市役所、渋谷分室、各連絡所、各学習センター、各コミュニティセンターなど）で配布しています。

給食食器が新しくなります

平成28年度より、経年劣化に伴い給食食器を

新しくしています。今年度は、小学校用の飯椀と、中学校用の汁椀を新しくします。

第3子以降学校給食費を全額助成します

保護者の経済的負担を軽減し、安心して出産や子育てできる環境づくりの一助とするため、市立小中学校などに同時に3人以上在籍する第3子以降の学校給食費（実費）を全額助成しています。（所得要件あり）

教育総務課 政策調整担当 260-5203

保健給食課 260-5206



臨時的任用教諭・非常勤講師の募集

学校教育課 260-5208

教育委員会では、市立小・中学校で教員として働いていただける方を募集しています。

ご希望の方は、事前の登録をお願いいたします。登録をご希望の方は、①市販の履歴書 ②顔写真（縦4.5cm、横3.5cm）2枚 ③教員免許状をお持ちになって、市役所2階市教育委員会学校教育課へお越しください。

	職 種	勤務時間	資 格	採 用	報 酬
臨時的 任用教諭	正規職員の療養、 出産、研修等の代 替、特別支援教育 の補助等	正規職員に準じた勤務時間	①小学校又は中学校教 員免許状をお持ちの方	採用の決定は、 健康診断や神奈 川県教育委員会 職員による面接 で判断	神奈川県教育 委員会の規定 による
非常勤 講師		週あたり最大29時間 (1日6時間以内) ※職種により勤務時間は異なります	②健康な方（自費によ る健康診断が必要で す）		

◆ ◆ ◆ 相 談 は ◆ ◆ ◆

- ★学区、通学路に関すること
- ★教育指導・就学相談に関すること
- ★学校支援ボランティアに関すること
- ★教育史料、研修講座に関すること
- ★教育行政一般に関すること
- ★市史・文化財に関すること

学校教育課	260-5208
指 導 室	260-5210
指 導 室	260-5210
教育研究所	260-5213
教育総務課	260-5203
文化振興課	260-5225

※大和市教育委員会の取り組みを紹介するビジュアル版「大和の教育」は、年1回発行しています。（担当：教育研究所）